

最近の考古学の発達はめざましく、多くの遺跡発掘により、土器の新旧の編年判定や、遺跡の位置する地域間の交流が明らかになり土器形式の類似性から会津地方と交流のあった地域は、関東地方、宮城県、新潟県など四方との広域文化圏内に位置づけられている。

当然わが村の縄文時代もその中に入っており、この道の先覚者日中の上田亀彦の業績に負うところ大なるものがある。

本村の登録遺跡は次表の通りである。

原寸
●八反田遺跡拓本図
No.1～No.33

